

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援A型事業所「なかま」江別
住所	江別市大麻元町154-13
電話番号	011-398-8351

事業所番号	0111001616
管理者名	今泉 秀明
対象年度	令和3年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		70	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		20	点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	○		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上ではない			

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方(※)

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計(注1)	3		

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上(※)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15	点
参加した職員が1人以上半数未満であった	○		
参加した職員が半数以上であった			
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
いずれの取組も行っている			
④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合			
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計(注2)	2		

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	70
生産活動	5点		20点		25点		40点		20
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		15
支援力向上	0点		15点		25点		35点		15
地域連携活動	0点				10点				10

合計

130

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 I ~ IV)

(I) 労働時間

前年度(令和3年度)

雇用契約を締結していた利用者における延人数	12,655	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,076	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.1	時間
-----------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間(4月~3月)

前々年度(令和2年度)

生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賞金総額		円	収支		円
-----------------	--	---	--------------	--	---	----	--	---

前年度(令和3年度)

生産活動収入から経費を除いた額	-107,025,030	円	利用者に支払った賞金総額	11,259,704	円	収支	-94,281,000	円
-----------------	--------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(III) 多様な働き方

前年度(令和3年度)における実績(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に記載

①免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制度

<input checked="" type="checkbox"/> 免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制度を活用した人数 名 取得を進めた免許等: 制度の活用内容:
--

②利用者を職員として登用する制度

<input checked="" type="checkbox"/> 職員として登用した人数 名 <input type="checkbox"/> うち1名は雇用継続期間が6月に達している <input type="checkbox"/> うち1名は前年度末まで雇用継続している ※登用した日 年 月 日 就業時間: 時 分~ 時 分 職務内容
--

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

<input checked="" type="checkbox"/> 在宅勤務を行った人数 ※実施した期間: 月 日~ 月 日 就業時間(在宅勤務): 時 分~ 時 分 職務内容

④フレックスタイム制に係る労働条件

<input checked="" type="checkbox"/> フレックスタイム制を活用した人数 名 ※実施した期間: 月 日~ 月 日 就業時間(コアタイム): 時 分~ 時 分 職務内容
--

⑤短時間勤務に係る労働条件

<input checked="" type="checkbox"/> 短時間勤務に従事した人数 ※実施した期間: 月 日~ 月 日 就業時間(短時間): 時 分~ 時 分 職務内容
--

⑥時差出勤制度に係る労働条件

<input checked="" type="checkbox"/> 時差出勤制度を活用した人数 ※実施した期間: 月 日~ 月 日 就業時間(早出の場合): 時 分~ 時 分 就業時間(遅出の場合): 時 分~ 時 分 職務内容
--

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

<input checked="" type="checkbox"/> 時間単位取得を活用した人数1名 <input checked="" type="checkbox"/> 計画的付与制度を活用した人数0名 <input checked="" type="checkbox"/> 取得した制度 有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/> 計画的付与制度 取得した期間: 2月4日~2月4日 取得日数・時間 1日
--

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

<input checked="" type="checkbox"/> 傷病休暇等を取得した人数 ※取得した内容 取得した期間 月 日~ 月 日 就業時間: 時 分~ 時 分 職務内容:

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度(令和3年度)における実績(全体表「(IV)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

<input checked="" type="checkbox"/> 研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> 研修実施回数 外部 回/ 内部2回 対象職員数 11人 うち研修受講者数 8人 ※研修名 虐待防止に関する研修会 研修講師 大沼・新聞・皆川 実施日・受講者数 R3.6.22~23 3人,R4.1.25.29 8人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

<input checked="" type="checkbox"/> 研修、学会等又は学会誌において発表している回数 ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 発表テーマ
--

③視察・実習の実施又は受け入れ

<input checked="" type="checkbox"/> 先進的事業者の視察・実習を実施している <input checked="" type="checkbox"/> 他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 九神ファーム 実施日/参加者数 10月8日3人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人
--

④販路拡大の商談会等への参加

<input checked="" type="checkbox"/> 販路拡大の商談会への参加回数 回 ※商談会名 主催者名 日時 月 日 内容

⑤職員の人事評価制度

<input checked="" type="checkbox"/> 職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> 当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 年 月 日 うち昇給・昇格を行った者 名 当該人事評価制度の周知方法
--

⑥ピアサポーターの配置

<input checked="" type="checkbox"/> ピアサポーターを配置している <input checked="" type="checkbox"/> 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している ※配置期間 月 日~ 月 日 就業時間 職務内容
--

⑦第三者評価

<input type="checkbox"/> 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

<input type="checkbox"/> ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容

(※)実績のうち1事例を記載



各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

令和4年4月1日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所「なかま」江別	事業所番号	0111001616
住所	江別市大麻元町154-13	管理者名	今泉 秀明
電話番号	011-398-8351	対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：特別養護老人ホーム日本介護江別、介護老人保健施設日本介護江別、ゆうゆうじてき江別</p> <p>実施日程：令和3年7月～令和4年3月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>施設内清掃全般（各階フロアー及び居室、休憩室、談話室、トイレ清掃等）、冬期間の高齢者の買物支援のためパン移動販売の実施。</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>実社会の中での挨拶や身だしなみ等のマナーを実践し社会性が向上する。その中で清掃技術を身に付け活かすことで、自信をもって就労することができる。社会的役割を理解し社会参加を意識付ける。</p> <p>また、介護事業所の施設職員や入居者が身近で働く様子を感じることで障がい者への理解を深め、地域共生社会の意識の醸成に役立つ。さらに、冬期間は、足元が悪く、買い物に困難なサービス付き高齢者住宅の入居者に対し、週2回のパンの移動販売を行った。</p>	
<p><成果></p> <p>特別養護老人ホームや介護老人保健施設の入居者から「いつもありがとう」との声掛けや介護職員からも「ご苦労さん」の声かけられることで、主体性や仕事の責任感が高まり自信の向上につながっている。パンの販売では、高齢者から感謝のことばをいただくことにより、やりがいと生まれるとともに自ら積極的に移動販売に向かう等高齢者との人間関係が構築され、相互に良好な交流関係が生まれてきた。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見又は評価】</p> <p>障害者と接することの機会が少なかった入居者や介護職員の方が、その能力を認識するいい機会となっています。また、昼食を自ら用意するサ高住の利用者にとって、冬期間は、転倒の恐れから買い物が困難である方に対応し、高齢者に週2回のパンの移動販売を障害者自らが実施し、感謝の声とともに障害者の自信につながっていると考えられます。</p>		
連携先企業名	特別養護老人ホーム日本介護江別 介護老人保健施設日本介護江別 ゆうゆうじてき江別	担当者名 小林 孝広